

<第4331回>

目的地：裏六甲氷瀑巡り（六甲）

担当者：白神

実施日：2023年1月28日（土）

形式：雪山ハイキング

費用：¥1,720（阪急大阪梅田駅発着）

参加者：17名

天気：曇り

行程：

阪急宝塚駅(9:00)⇒(10:00)太閤橋(10:10)→(10:30)ロープウェイ有馬温泉駅[服装調整](10:40)→(11:45)七曲り滝分岐→(12:05)七曲り滝(12:20)→(12:40)七曲り滝分岐→(12:50)百閒滝分岐→(13:20)河川敷[昼食](13:50)→(14:45)太閤橋[解散]

感想：

数日前からの冷え込みと降雪、これは氷瀑巡りとしては最高のコンディションでは？滝に着くまでの期待感、半端ないです。しかし、同じ様に思ってた人も多く、滝に辿り着くまでには多くの人とすれ違わなければなりません。しかも滑りやすく狭い登山道で。そういった困難を乗り越えて辿り着いた七曲り滝。完全氷結とはいきませんでした。滝の6割～7割は氷結していたのでしょうか。氷結していない箇所からは大量の水が流れ落ちており、凍る暇もなかったことが考えられます。沢山の人が滝見学に来られており、私たちのチームも大人数でしたので、なるべく早く集合して、滝の前で写真を撮ってもらいました。シャッターを押して頂いた方は食事中でしたが、快く引き受けてくださり、感謝しております。

七曲り滝へのルートは2つあり、行くときには、滝から帰って来る方に聞いて、上のルートの方が安全ですよとのことだったので、上ルートを選びました。帰りは、行く時に人が多くて大変だったこともあり、少し道は狭くなりますが、その分人も少ないと思われる下側のルートを選びました。しかしこちらも結構人が多く、なんとか譲り合いながら通ることが出来ました。さて次の滝へGO。と行きたいところでしたが、百閒滝方面への道は、通行止め。少し偵察に行ってみましたが、かなり厳しそうです。今回は滝【巡り】は諦めて、帰路につくことにしました。下山の途中、少し遅くなりましたが、滝川の河川敷で昼食をとりました。太閤橋で神戸電鉄で帰られる方と別れ、バスに乗られる方も、宝塚行と西宮北口行とに分かれて帰路につきました。